

## No. 2797

### 越後の岩稜と繰り返しの登降を味わう 越後三山

実施日 2016年9月17日(土)~19日(月・祝)

天候 17日 晴れ/18日 晴れ後雨  
19日 雨

リーダー 瀧澤 きよの

参加者 島本陳重、中村友子、峯川弘子、  
瀧澤きよの 計4名

費用 J R 14,150円 車 520円 ロープウ  
ェイ1,000円 車 3,870円 八海山  
避難1,000円 温泉650円

合計20,190円

タイム 9/17 六日町駅8:23 車 8:30ロ  
ープウエイ駅(8:37)ロープウエイ  
山頂駅(9:00~26)八海  
山避難小屋(11:30~12:  
30)八峰登降( )14:00)  
大日岳迂回路(14:50)  
八海山避難小屋  
9/18 八海山避難小屋(5:35)八  
峰分岐(6:30)入道岳(7:2  
0)五竜岳(7:45)オカメノ  
ゾキ(15:30)祓川(16:00)  
中ノ岳避難小屋(16:55)  
9/19 中ノ岳避難小屋(6:00)  
越後駒が岳(11:30~12:  
00)枝折峠(15:10)

9/17 越後湯沢駅から上越線六日町からバスでロープウエ-山頂駅迄。こぶし会貸し切りで行く。5分位登りロープウエ-山頂駅7分で到着。

こぶし会はロープウエ-に乗れて本当に良かった。わずかの登りで浅

草岳、女人堂。  
今日は100人位の小学生が千本檜小屋迄行っているとの事。中学



生、先生と大賑わい。

鎖場を超え祓川を超え千本檜小屋です。1年生から高学年迄100人の生徒さんと遭遇。今日は八海山避難小屋に泊まります。

停滞前線が動かず明日の天気が良い。まだ稜線が見えている間に八峰を登降し帰りは迂



回路を周遊する事にしました。水と行動食を背負い出発。岩トレをやって頂いたので楽しい登り、懸垂下降

です。大日岳迂回路をこれまた、長い梯子、長い気の抜けないトラバース。避難



小屋にてカレーライス。ポテトサラダを作り早々に就寝。

9/18 心配の雨が何とか持ちそうなので、予定通り決行。迂回路を大日岳の分岐まで、

1時間。前に中ノ岳と御月山らの稜線、雲海がたなびいていま



す。日本海も見えます。

これからが点線の越後三山の楽しい登降の始まりです。斜度80度以上の鎖場。木の根っこの登り返し、草滑り。



気の抜ける所はありません。痩せ尾根の稜線。オー出た。オカメノゾキ。

皆四つん這いで通り過ぎ、無事通過。八海山の稜線が美しい。荒沢岳の華麗な事。そしてこれから向かう中ノ岳のでかい事。雲海も素晴らしい。雨が本降りになってきました。

超緊張、超集中。御月山に向かう。



風が無いので助かる。三人の地元の修行の方と会う。昨日、八海山避難小屋

に泊まった男性が入道岳で手を切り血をダラダラ垂らして駒ヶ岳小屋から付き添われて下山したとの報告を受け、気をつけないと。

御月山を一気に下り祓川です。雨で水量が増え渡渉し、登山道は川となって中ノ岳に向かい急登をジャブジャブと登ります。道標が見えて、避難小屋にたどり着きました。



靴の中から雨具の中まで絞りに夕飯にかかります。今日は、生姜焼き鍋と味噌汁。肉を背負ってきたかがありました。あつたまる。天水はすぐ裏にあります。小屋は二階立て広く綺麗です。二階に二人、一階はこぶし会貸し切りです。しっかり食べて、すぐ就寝。

9/19 6時出発。今日も雨。今日も長い鎖場の岩稜急登、急下降。檜の



廊下にさしかかると、木の根っこ登り。今日も気の抜けない一日です。ガスの間

に八海山、中ノ岳これから向かう、越後駒ヶ岳。この稜線は晴れていると、本当に綺麗な稜線歩きですが、雨で滑るので、気が抜けない。天狗平からグチガハナに分岐でわずかで越後駒ヶ岳です。中村さんと鐘を鳴らして写真を撮り駒の小屋で一休みし、下山開始。

岩稜を下り、枝折峠迄は木道あり、階段ありの登山道です。

大明神でタクシーを呼び枝折峠から温泉で反省会をし、浦佐駅から新幹線に帰路に。

雨の中超ハードの山行にお付き合い頂きありがとうございました。暫くは岩も根っこも見なくていいかな。

(記&写真提供・瀧澤きよの)

